

ISSN 0568-921X

# ALBION

*New Series Number 69*  
*October 2023*

京 大 英 文 学 会

THE ENGLISH LITERARY SOCIETY  
KYOTO UNIVERSITY

# 目 次

## 論 文

<i>To Feed on Hills or Dales:</i> Raleigh's <i>Cynthia</i> Reconsidered	Shoichiro SAKURAI	1
『ユリシーズ』と鞭打つ者 —— 痛みにまつわるレオポルド・ブルームの功罪	南谷 奉良	17
初期アメリカ英語書簡における <i>I think, I know, I hope</i> の用法	福永真理子	30
エマソンは grief をどう表現したか	野田 明	47
“Roman Fever” における言葉の応酬	野末 幸子	59
第 27 回アルビオン賞について		74

## 雑 録

令和五年度英語学英文学専修講義題目	75
令和五年度アメリカ文学専修講義題目	76
令和五年度大学院講義題目	78
令和四年度英語学英文学専修卒業生論文題目	79
令和四年度アメリカ文学専修卒業生論文題目	79
令和四年度大学院修士課程修了者論文題目	79
令和四年度大学院談話会	80
京大英文学会令和四年度大会	80
前号目次	81
令和四年度京大英文学会会計報告	82

## 京大英文学会規約

- 第1条 本会は京大英文学会と称する。
- 第2条 本会の所在地を次のとおりとする。  
京都府京都市左京区吉田本町 京都大学文学研究科内
- 第3条 本会の設立年月日は1960年4月1日とする。
- 第4条 本会は英語学英米文学の研究とその普及を目的とする。
- 第5条 本会は上記の目的を達するため下記の事業を行う。
- 1 年次大会の開催。
  - 2 機関誌 *Albion* の発行。
  - 3 研究会、講演会、その他上記の目的を達するのに適した事業。
- 第6条 本会は京都大学文学部英語学英文学・アメリカ文学専修（及び旧制度による専攻）卒業生、同大学院文学研究科英語学英米文学専修（及び旧制度による専攻）修士課程在籍者・修了者、博士後期課程在籍者・単位修得者・研究指導認定退学者、ならびに同文学研究科英語学英米文学専修教員、その他評議員会において特に認められた者を会員とする。
- 第7条 本会に下記の役員を置く。
- |      |        |      |     |
|------|--------|------|-----|
| 会 長  | 1 名    |      |     |
| 評議員  | 約 15 名 | 運営委員 | 若干名 |
| 会計委員 | 1 名    | 監 事  | 2 名 |
- 会長は本会を代表し、会務を統轄する。  
評議員は本会に関する基本的事項を審議し決定する。  
運営委員は会長を助けて、会務を計画し、実行する。  
会計委員は会全般の会計をつかさどる。  
監事は会計を監査する。
- 第8条 会員は会誌 *Albion* に論文または書評を投稿し、年次大会における研究発表を申込みことができる。
- 第9条 投稿及び研究発表申込みは、会員の中から会長が委嘱した委員が審査し、採否を決定する。
- 第10条 本会の会費は、普通会費年額4,000円、特別会費同2,000円とする。ただし、特別会費とは、学部卒業後満20年以上に相当する会員中の有志が、普通会費に加えて負担するものをいう。
- 第11条 本会の事業年度ならびに会計年度は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

内規（第7条付則）

1. 会長は評議員会において選出し、総会において決定する。
2. 評議員は会長の委嘱による。任期は2年、但し重任を妨げない。
3. 運営委員、会計委員及び監事は評議員会において選出の上、委嘱する。

（運営委員及び会計委員は容易に本部に参集し得る者が望ましい。）

附則

本規約は2022年11月12日に旧定款を改定して制定したものであり、同日より施行する。

## 役 員

会 長 廣田 篤彦

評 議 員 櫻井正一郎 横山 茂雄 川崎 真人 浅若 裕彦 芦津かおり

三宅 弘晃 木島菜菜子 御輿 哲也 笹尾 純治 相田 洋明

竹村はるみ 黒宮 公彦 小島 基洋 森 慎一郎

運 営 委 員 家入 葉子 廣田 篤彦 森 慎一郎 小林久美子 合田 典世

南谷 奉良

会 計 委 員 小林久美子

監 事 丹羽 隆昭 鈴木 雅之

## ALBION

復 刊 第 69 号

令和5年11月1日印刷 令和5年11月1日発行

編 集 兼 京 大 英 文 学 会  
発 行 者

代 表 者 廣 田 篤 彦

〒 606-8501 京都市左京区吉田本町  
京 大 学 文 学 研 究 科 内  
発 行 所 京 大 英 文 学 会

〒 601-8316 京都市南区吉祥院池ノ内町 10  
印 刷 所 明 文 舎 印 刷 株 式 会 社

非 売 品

\* 本誌掲載論文の著作権は著者に属するものとする